

令和6年度

景気動向調査 報告書 1

山鹿市商工会 経営発達支援事業

山鹿市商工会

2024年7月

1. 調査の概要

(1) 目的

「経営発達支援計画」に基づき実施するもので、地域の経済動向を把握し、「経営状況の分析」及び「事業計画策定」における基礎資料として活用。管内及び県内事業所の景気動向や実情等を継続して捕捉し、調査分析を行い公表。

(2) 調査方法

経営指導員・経営支援員による窓口・巡回による調査

(3) 調査実施時期

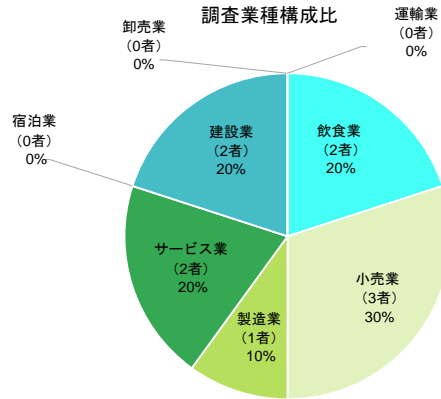
※令和5年度から引き続き

第23回 経営への影響調査 (令和6年3月31日時点)

『第23回経営への影響調査追跡調査報告書』

Q2業種

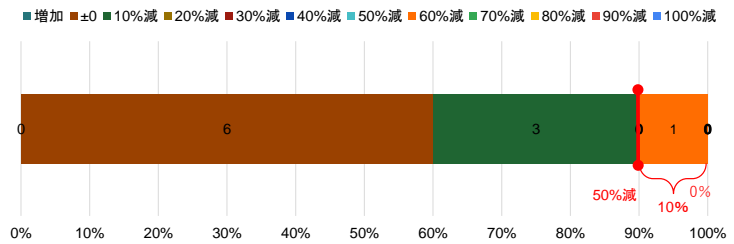
業種	件数	構成比
飲食業	2	20%
小売業	3	30%
製造業	1	10%
サービス業	2	20%
宿泊業	0	0%
建設業	2	20%
運輸業	0	0%
卸売業	0	0%
合計	10	100%



Q6-1 令和6年3月の売上高は前年同月比の程度か

減況感	件数	構成比
100超 増加	0	0%
100 ±0	6	60%
90 10%減	3	30%
80 20%減	0	0%
70 30%減	0	0%
60 40%減	0	0%
50 50%減	0	0%
40 60%減	1	10%
30 70%減	0	0%
20 80%減	0	0%
10 90%減	0	0%
0 100%減	0	0%
合計	10	100%
0-50		10%

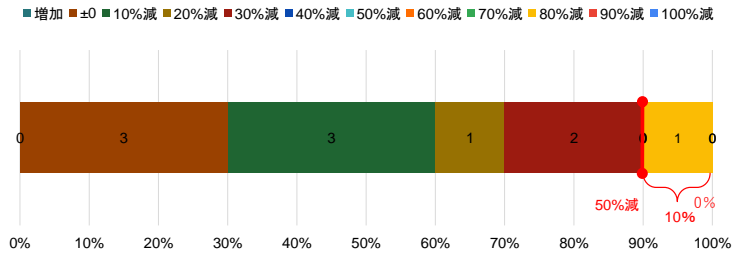
令和6年3月売上高と前年同月の売上高の比較



Q7-1 令和6年3月の売上高は令和元年(5年前)同月比の程度か

減況感	件数	構成比
100超 増加	0	0%
100 ±0	3	30%
90 10%減	3	30%
80 20%減	1	10%
70 30%減	2	20%
60 40%減	0	0%
50 50%減	0	0%
40 60%減	0	0%
30 70%減	0	0%
20 80%減	1	10%
10 90%減	0	0%
0 100%減	0	0%
合計	10	100%
0-50		10%

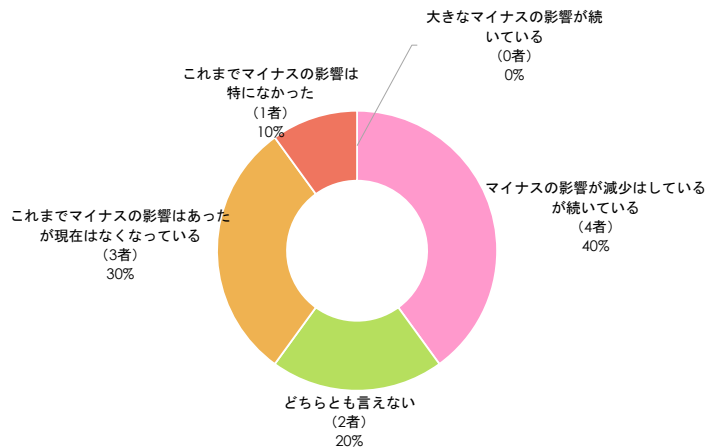
令和6年3月と5年前同月の売上高の比較



令和6年3月時点で新型コロナウイルス感染症が経営に与えている影響

Q8-1 新型コロナウイルスの感染者が県内で初めて確認された令和2年2月21日から4年が経過し、この間、10波とも言われる感染の大きな波により、社会経済活動は大きな影響を受けてきました。このような中、令和5年5月8日には感染症法上の分類が5類に移行するなど、社会経済活動も徐々に活発化して、ウイズコロナからアフターコロナの時代となっています。そこで、令和6年3月末時点で新型コロナウイルス感染症が経営に与えている影響について教えてください。

	件数	構成比
1 大きなマイナスの影響が続いている	0	0%
2 マイナスの影響が減少はしているが続いている	4	40%
3 どちらとも言えない	2	20%
4 これまでマイナスの影響はあったが現在はなくなっている	3	30%
5 これまでマイナスの影響は特になかった	1	10%
合計	10	100%



Q9-1 今後の感染症対策の参考とするためにも、この4年間で行われた感染症対策や事業者支援策について、特に評価しているものを5つ以内選択して下さい。

	件数	構成比
1 国や県による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令による感染拡大防止策	3	10%
2 ワクチン接種の推進	8	27%
3 新型コロナウイルスの感染症法上の分類を令和5年5月に5類へ移行	4	13%
4 国の持続化給付金、事業復活支援金制度	5	17%
5 県の事業復活おうえん給付金制度	3	10%
6 市町村独自の補助金・給付金事業	1	3%
7 市町村のプレミアム商品券発行事業	2	7%
8 県の飲食店認証制度と感染防止設備導入補助金制度	1	3%
9 国や県、市町村によるG・T・Oトラベル、県民割制度、再発見の旅等の旅行支援事業	3	10%
合計	30	100%

感染症対策や事業者支援策について、特に評価しているもの

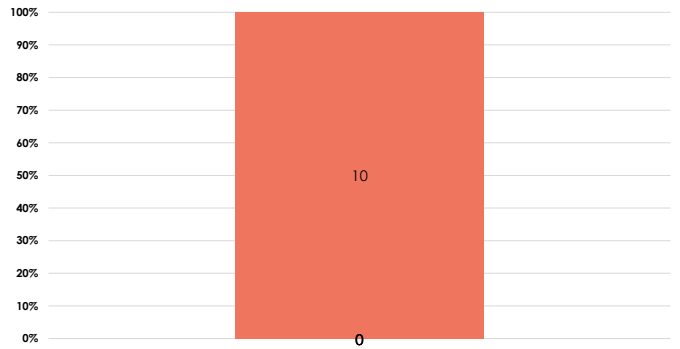


Q10-1 TSMC（台湾積体回路製造）の第1工場の開所式が2月24日に行われ、年末までには量産開始予定となり、さらに第2工場の県内建設が2月6日に発表される等大きな動きがありますが、現時点での貴事業所の経営への影響について教えてください。

	件数	構成比
1 大きなプラスの影響が出ている。	0	0%
2 ややプラスの影響が出ている。	0	0%
3 大きなマイナスの影響が出ている。	0	0%
4 ややマイナスの影響が出ている。	0	0%
5 どちらともいえない。	10	100%
合計	10	100%

TSMCの経営への影響

- 大きなプラスの影響が出ている。
- 大きなマイナスの影響が出ている。
- ややプラスの影響が出ている。
- ややマイナスの影響が出ている。
- どちらともいえない。



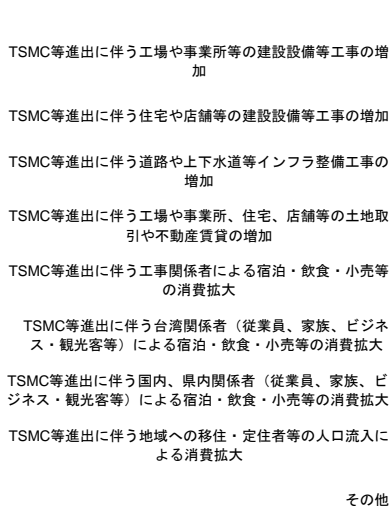
Q10-2 Q10-1で【1. 大きなプラスの影響が出ている。】、【2. ややプラスの影響が出ている。】を選択された方は、その影響を選択して下さい。（複数回答可）

	件数	構成比
1 TSMC等進出に伴う工場や事業所等の建設設備等工事の増加	0	#DIV/0!
2 TSMC等進出に伴う住宅や店舗等の建設設備等工事の増加	0	#DIV/0!
3 TSMC等進出に伴う道路や上下水道等インフラ整備工事の増加	0	#DIV/0!
4 TSMC等進出に伴う工場や事業所、住宅、店舗等の土地取引や不動産賃貸の増加	0	#DIV/0!
5 TSMC等進出に伴う工事関係者による宿泊・飲食・小売等の消費拡大	0	#DIV/0!
6 TSMC等進出に伴う台湾関係者（従業員、家族、ビジネス・観光客等）による宿泊・飲食・小売等の消費拡大	0	#DIV/0!
7 TSMC等進出に伴う国内、県内関係者（従業員、家族、ビジネス・観光客等）による宿泊・飲食・小売等の消費拡大	0	#DIV/0!
8 TSMC等進出に伴う地域への移住・定住者等の人口流入による消費拡大	0	#DIV/0!
9 その他	0	#DIV/0!
合計	0	#DIV/0!

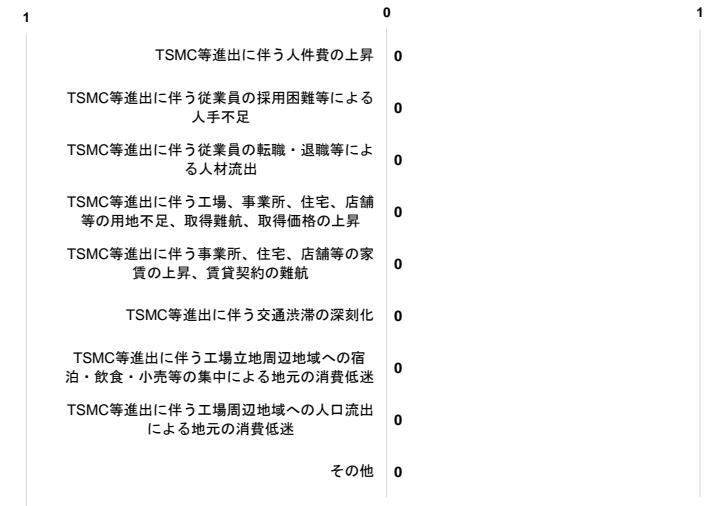
Q10-4 Q10-1で【3. 大きなマイナスの影響が出ている。】、【4. ややマイナスの影響が出ている。】を選択された方は、その影響を選択して下さい。（複数回答可）

	件数	構成比
1 TSMC等進出に伴う人件費の上昇	0	#DIV/0!
2 TSMC等進出に伴う従業員の採用困難等による人手不足	0	#DIV/0!
3 TSMC等進出に伴う従業員の転職・退職等による人材流出	0	#DIV/0!
4 TSMC等進出に伴う工場、事業所、住宅、店舗等の用地不足、取得難航、取得価格の上昇	0	#DIV/0!
5 TSMC等進出に伴う事業所、住宅、店舗等の家賃の上昇、賃貸契約の難航	0	#DIV/0!
6 TSMC等進出に伴う交通渋滞の深刻化	0	#DIV/0!
7 TSMC等進出に伴う工場立地周辺地域への宿泊・飲食・小売等の集中による地元の消費低迷	0	#DIV/0!
8 TSMC等進出に伴う工場周辺地域への人口流出による地元の消費低迷	0	#DIV/0!
9 その他	0	#DIV/0!
合計	0	#DIV/0!

TSMCのプラスの影響の内容



TSMCのマイナスの影響の内容



Q10-6 TSMC等の進出に対して、国、県、市町村、金融機関、商工会等に対する意見や要望項目を選択して下さい。(複数選択可)

	件数	構成比
1 TSMC等進出に伴う半導体関連産業等の県全域への立地	8	32%
2 TSMC等進出に伴う宿泊、飲食、サービス業等の観光産業の県全域への波及	2	8%
3 半導体関連産業への人材流出による人手不足	0	0%
4 人件費上昇に対する支援策	2	8%
5 台湾人の従業員や観光客の受け入れ対策	0	0%
6 交通渋滞対策	2	8%
7 地下水保全等環境対策	3	12%
8 TSMC等半導体関連産業に関する情報発信	0	0%
9 半導体産業と農畜産業など他産業との調整	1	4%
10 事業用地の不足や価格高騰に対する対策	0	0%
11 その他	7	28%
合計	25	100%

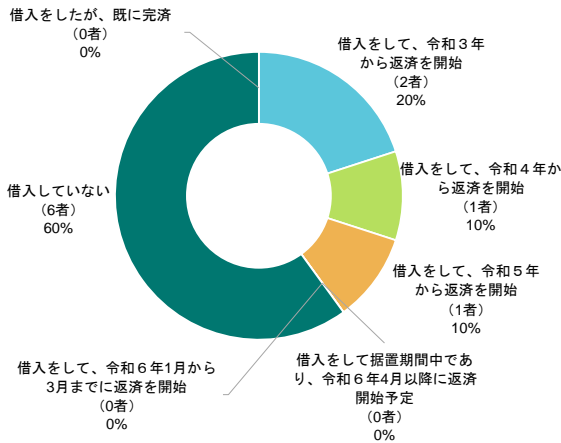
TSMC等の進出に対して意見や要望



Q11-1 コロナ関連融資※による借入をされましたか。

	件数	構成比
1 借入をしたが、既に完済	0	0%
2 借入をして、令和3年から返済を開始	2	20%
3 借入をして、令和4年から返済を開始	1	10%
4 借入をして、令和5年から返済を開始	1	10%
5 借入をして、令和6年1月から3月までに返済を開始	0	0%
6 借入をして据置期間中であり、令和6年4月以降に返済開始予定	0	0%
7 借入していない	6	60%
合計	10	100%

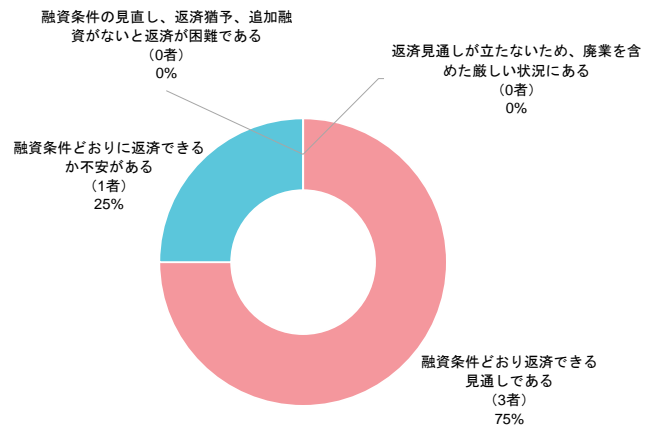
コロナ関連融資による借入状況



Q11-2 Q11-1で【2.】～【6.】を選択された方は、今後の返済見通しについて教えてください。

	件数	構成比
1 融資条件どおり返済できる見通しである	3	75%
2 融資条件どおり返済できるか不安がある	1	25%
3 融資条件の見直し、返済猶予、追加融資がないと返済が困難である	0	0%
4 返済見通しが立たないため、廃業を含めた厳しい状況にある	0	0%
合計	4	100%

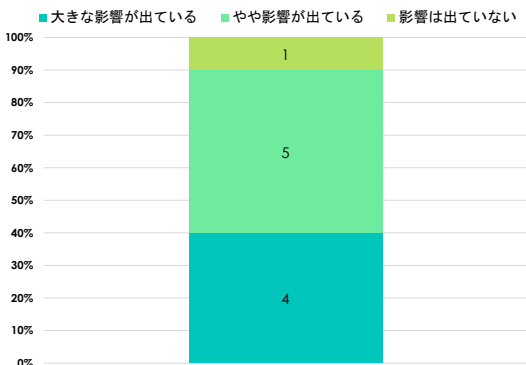
コロナ関連投資の返済の見通し



Q12 原油高、原料費高、物価高、円安等の影響が、貴者の経営に与えている影響(プラス・マイナス含む)について教えてください。

	件数	構成比
1 大きな影響が出ている	4	40%
2 やや影響が出ている	5	50%
3 影響は出ていない	1	10%
合計	10	100%

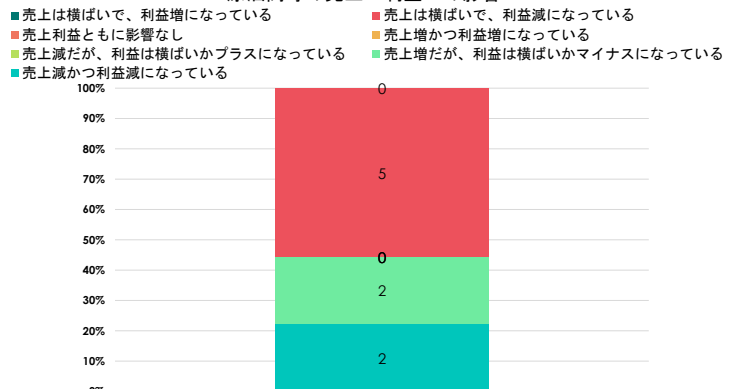
原油高等の経営への影響



Q13-1 原油高、原料費高、物価高、円安等の影響が、貴者の売上・利益にどのような影響を与えているか教えてください。

	件数	構成比
1 売上減かつ利益減になっている	2	22%
2 売上増だが、利益は横ばいかマイナスになっている	2	22%
3 売上減だが、利益は横ばいかプラスになっている	0	0%
4 売上増かつ利益増になっている	0	0%
5 売上利益ともに影響なし	0	0%
6 売上は横ばいで、利益減になっている	5	56%
7 売上は横ばいで、利益増になっている	0	0%
合計	9	100%

原油高等の売上・利益への影響

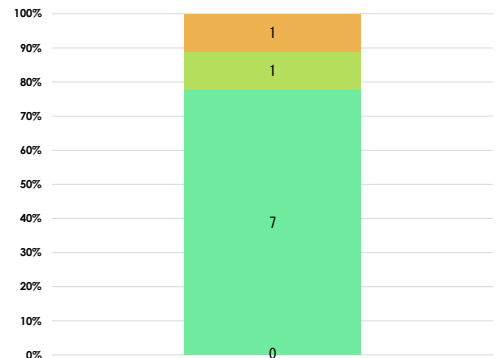


Q14-1 原油高、原料費高、物価高、円安等の影響を受けて、貴者の商品やサービスの価格に転嫁できていますか。

	件数	構成比
1 価格に十分転嫁できている	0	0%
2 価格転嫁はできたが、不十分である	7	78%
3 価格に転嫁できておらず、今後もその予定はない	1	11%
4 価格に転嫁できていないが、今後、価格転嫁を予定（検討）している	1	11%
合計	9	100%

価格転嫁の状況

- 価格に転嫁できていないが、今後、価格転嫁を予定（検討）している
- 価格に転嫁できておらず、今後もその予定はない
- 価格転嫁はできたが、不十分である
- 価格に十分転嫁できている

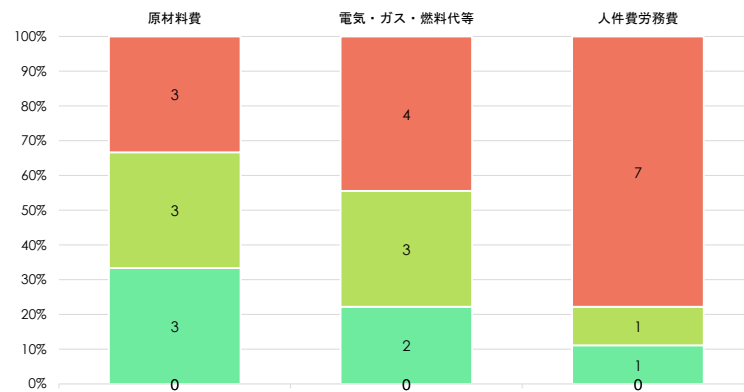


Q14-3 直近6カ月間のそれぞれの費用（(1)原材料費 (2)電気・ガス・燃料代等 (3)人件費等労務費）の上昇分のうち、それぞれ何割を価格に転嫁できたと考えますか。

		原材料費		電気・ガス・燃料代等		人件費等労務費	
1 10割（全てできている）		0	0%	0	0%	0	0%
2 5割超～10割未満		0	0%	0	0%	0	0%
3 5割程度（半分はできている）		3	33%	2	22%	1	11%
4 0割超～5割未満		3	33%	3	33%	1	11%
5 0割（全くできていない）		3	33%	4	44%	7	78%
合計		9	100%	9	100%	9	100%

直近6カ月の費用上昇分のうち何割価格転嫁できたか

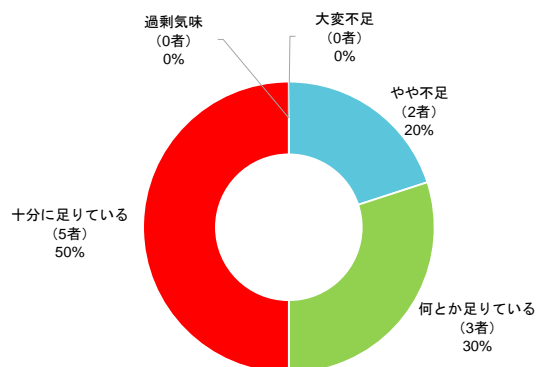
- 0割（全くできていない）
- 0割超～5割未満
- 5割程度（半分はできている）
- 5割超～10割未満
- 10割（全てできている）



Q17-1 人手不足の影響が拡大していますが、貴事業所の人手不足の現状について教えてください。

	件数	構成比
1 大変不足	0	0%
2 やや不足	2	20%
3 何とか足りている	3	30%
4 十分に足りている	5	50%
5 過剰気味	0	0%
合計	10	100%

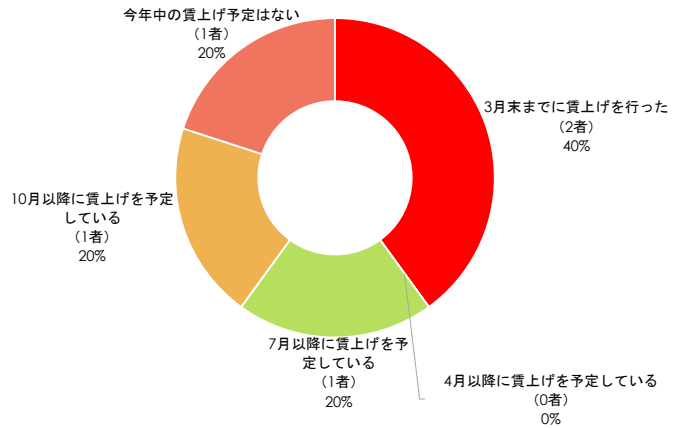
人手不足の現状



Q19 令和6年は春闘で大手の賃上げが5%超が相次ぐなど、令和5年を上回る賃金上昇が予想されますが、貴事業所の令和6年中の賃上げ実績又は予定を教えてください。※賃上げは、定期昇給、ベースアップ、賞与（一時金）、手当の新設・増額を含みます。

	件数	構成比
1 3月末までに賃上げを行った	2	40%
2 4月以降に賃上げを予定している	0	0%
3 7月以降に賃上げを予定している	1	20%
4 10月以降に賃上げを予定している	1	20%
5 今年中の賃上げ予定はない	1	20%
合計	5	100%

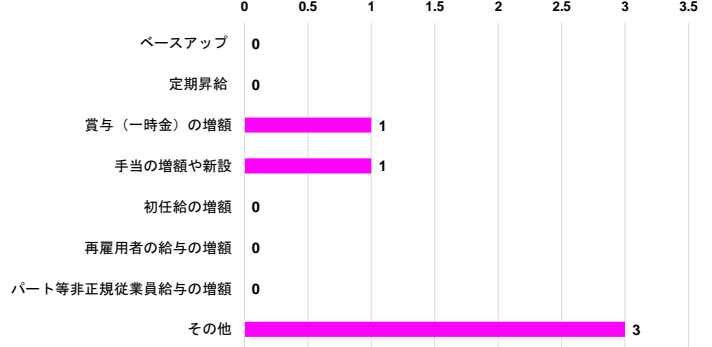
賃上げ実施状況（月額基本給・賞与等を含む）



Q20 引上げた内容又は予定している内容を教えてください。（複数回答可）

	件数	構成比
1 ベースアップ	0	0%
2 定期昇給	0	0%
3 賞与（一時金）の増額	1	20%
4 手当の増額や新設	1	20%
5 初任給の増額	0	0%
6 再雇用者の給与の増額	0	0%
7 パート等非正規従業員給与の増額	0	0%
8 その他	3	60%
合計	5	100%

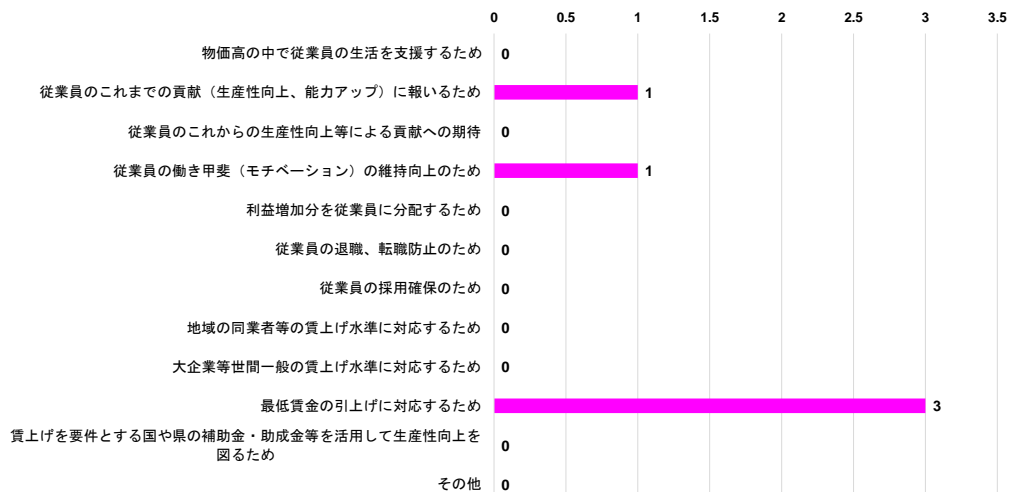
引上げた内容又は予定している内容



Q21-1 本年3月までに賃上げを行った（本年中に行う予定）理由を選択して下さい。（複数選択可）

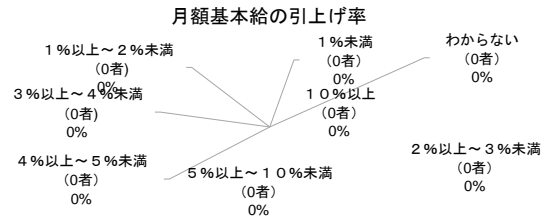
	件数	構成比
1 物価高の中で従業員の生活を支援するため	0	0%
2 従業員のこれまでの貢献（生産性向上、能力アップ）に報いるため	1	20%
3 従業員のこれからの生産性向上等による貢献への期待	0	0%
4 従業員の働き甲斐（モチベーション）の維持向上のため	1	20%
5 利益増加分を従業員に分配するため	0	0%
6 従業員の退職、転職防止のため	0	0%
7 従業員の採用確保のため	0	0%
8 地域の同業者等の賃上げ水準に対応するため	0	0%
9 大企業等世間一般の賃上げ水準に対応するため	0	0%
10 最低賃金の引上げに対応するため	3	60%
11 賃上げを要件とする国や県の補助金・助成金等を活用して生産性向上を図るため	0	0%
12 その他	0	0%
合計	5	100%

本年3月までに賃上げを行った（本年中に行う予定）理由



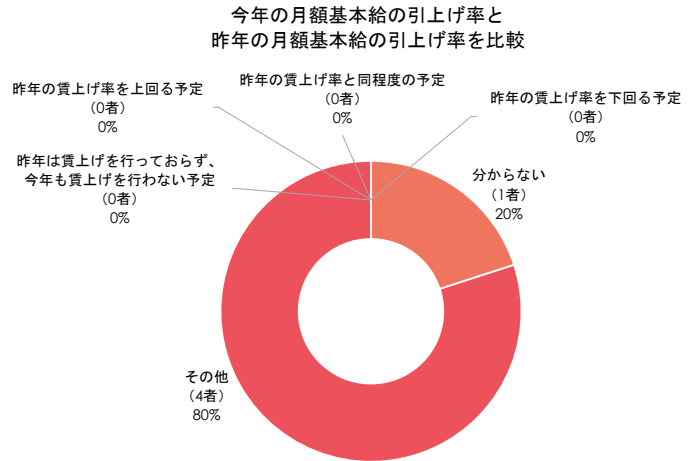
Q2.2 月額基本給の引上げ率（定期昇給・ベースアップ込み）を教えてください。

	件数	構成比
1 10%以上	0	#DIV/0!
2 5%以上～10%未満	0	#DIV/0!
3 4%以上～5%未満	0	#DIV/0!
4 3%以上～4%未満	0	#DIV/0!
5 2%以上～3%未満	0	#DIV/0!
6 1%以上～2%未満	0	#DIV/0!
7 1%未満	0	#DIV/0!
8 わからない	0	#DIV/0!
合計	0	#DIV/0!



Q2.3 今年の月額基本給の引上げ率は、昨年の月額基本給の引上げ率と比べてどれ位になりますか。

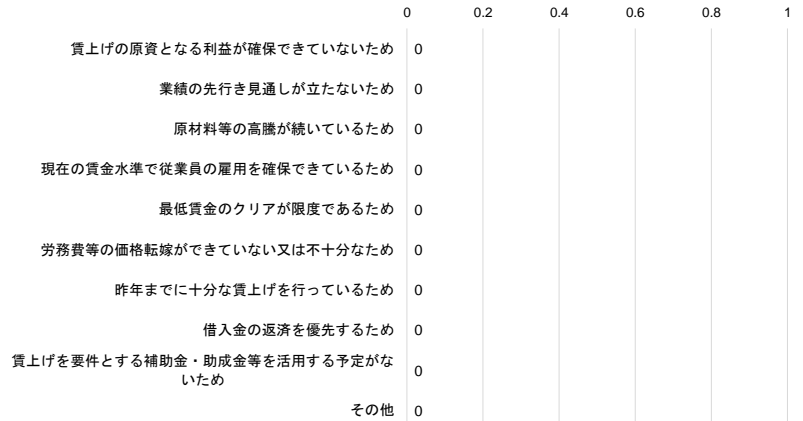
	件数	構成比
1 昨年の引上げ率を上回る予定	0	0%
2 昨年の引上げ率と同程度の予定	0	0%
3 昨年の引上げ率を下回る予定	0	0%
4 昨年は引上げを行っておらず、今年も引上げを行わない予定	0	0%
5 分からない	1	20%
6 その他	4	80%
合計	5	100%



Q2.4-1 現時点で引上げの予定がない又は昨年の引上げ率を下回る予定の理由を選択して下さい。（複数選択可）

	件数	構成比
1 引上げの原資となる利益が確保できていないため	0	#DIV/0!
2 業績の先行き見通しが立たないため	0	#DIV/0!
3 原材料等の高騰が続いているため	0	#DIV/0!
4 現在の賃金水準で従業員の雇用を確保できているため	0	#DIV/0!
5 最低賃金のクリアが限度であるため	0	#DIV/0!
6 労務費等の価格転嫁ができていない又は不十分のため	0	#DIV/0!
7 昨年までに十分な引上げを行っているため	0	#DIV/0!
8 借入金の返済を優先するため	0	#DIV/0!
9 引上げを要件とする補助金・助成金等を活用する予定がないため	0	#DIV/0!
10 その他	0	#DIV/0!
合計	0	0%

引上げの予定がない又は昨年の引上げ率を下回る予定の理由



Q2.6 今後どのような支援策の活用を予定（期待）しますか。（複数回答可）

	件数	構成比
1 原材料高・物価高等に対する直接給付金制度の創設	3	11%
2 国の事業再構築補助金	1	4%
3 国や県による新型コロナ対策給付金等の再支給	0	0%
4 最低賃金引き上げに対する国の業務改善助成金	3	11%
5 生産性向上・最低賃金引き上げに対する県独自の補助金	2	7%
6 国の持続化補助金	1	4%
7 全国旅行支援、県・市町村独自の旅行支援事業の延長又は再開	1	4%
8 市町村によるプレミアム商品券事業	7	25%
9 国、県、市町村、金融機関による資金繰り支援	3	11%
10 連合会・商工会による個別相談会や専門家派遣事業	3	11%
11 連合会・商工会による販路開拓支援	2	7%
12 連合会・商工会等による事業承継・創業支援	2	7%
合計	28	100%

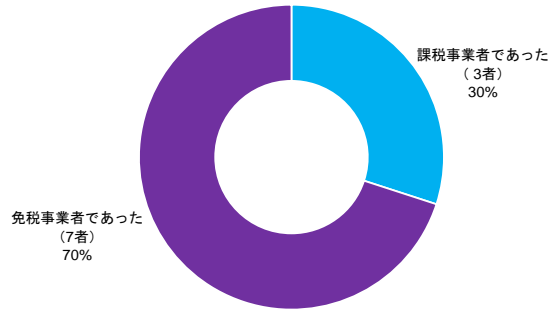
今後どのような支援策の活用を予定（期待）しますか。



Q27 貴事業所は、消費税インボイス制度導入以前の消費税法上の事業者区分はどちらでしたか。

	件数	構成比
1 課税事業者であった	3	30%
2 免税事業者であった	7	70%
合計	10	100%

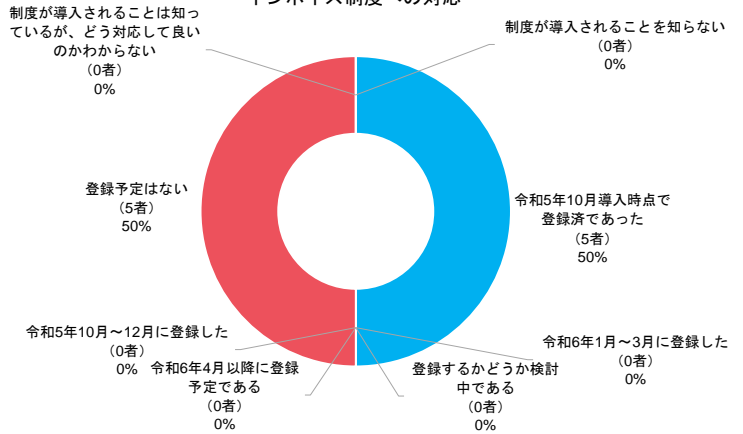
課税事業者or免税事業者



Q28-1 貴事業所でのインボイス制度の事業者登録状況を教えてください。

	件数	構成比
1 令和5年10月導入時点で登録済であった	5	50%
2 令和5年10月～12月に登録した	0	0%
3 令和6年1月～3月に登録した	0	0%
4 令和6年4月以降に登録予定である	0	0%
5 登録するかどうか検討中である	0	0%
6 登録予定はない	5	50%
7 制度が導入されることは知っているが、どう対応して良いのかわからない	0	0%
8 制度が導入されることを知らない	0	0%
合計	10	100%

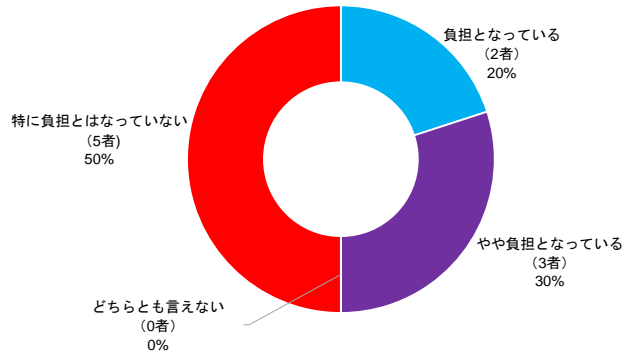
インボイス制度への対応



Q29-1 インボイス制度が導入されて6カ月経ちますが、貴事業所の事務処理に負担は出ていますか

	件数	構成比
1 負担となっている	2	20%
2 やや負担となっている	3	30%
3 どちらとも言えない	0	0%
4 特に負担とはなっていない	5	50%
合計	10	100%

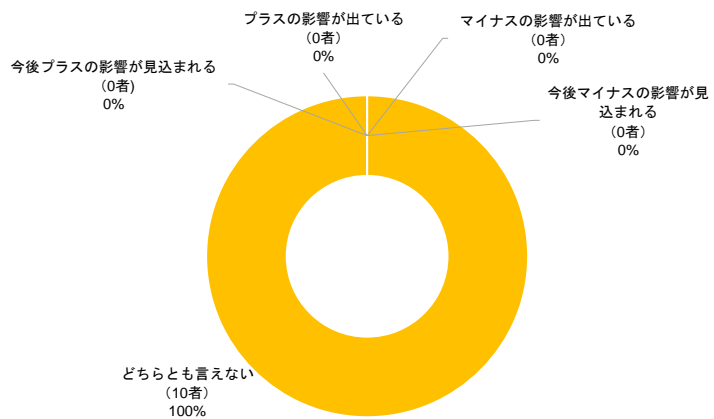
インボイス制度の導入に伴う事務負担



Q30-1 インボイス制度が導入されて6カ月経ちますが、貴事業所の売上や契約等の経営に影響は出ていますか。

	件数	構成比
1 マイナスの影響が出ている	0	0%
2 今後マイナスの影響が見込まれる	0	0%
3 どちらとも言えない	10	100%
4 今後プラスの影響が見込まれる	0	0%
5 プラスの影響が出ている	0	0%
合計	10	100%

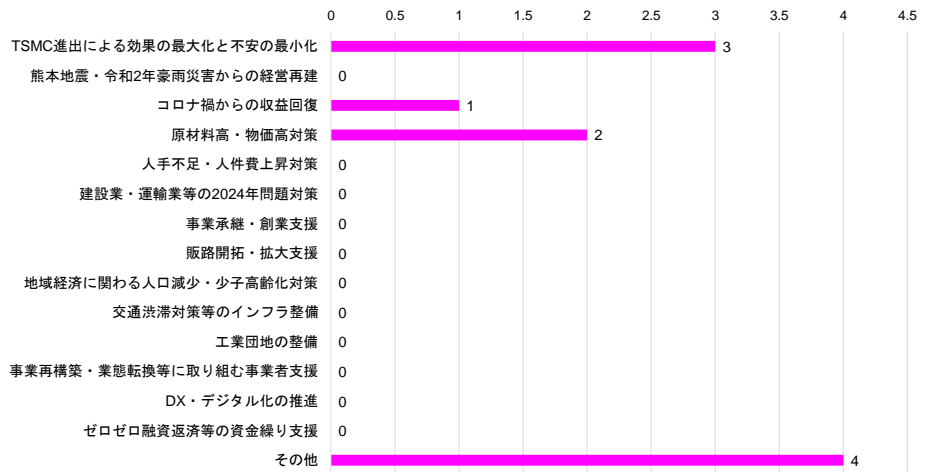
インボイス制度の導入による経営への影響



Q34-1 3月24日の熊本県知事選挙で「木村敬氏」が当選され、4月16日に就任されますが、新知事に対して「中小企業・小規模事業者支援策」で期待するものを選択して下さい。(上位3つ選択)

	件数	構成比
1 TSMC進出による効果の最大化と不安の最小化	3	30%
2 熊本地震・令和2年豪雨災害からの経営再建	0	0%
3 コロナ禍からの収益回復	1	10%
4 原材料高・物価高対策	2	20%
5 人手不足・人件費上昇対策	0	0%
6 建設業・運輸業等の2024年問題対策	0	0%
7 事業承継・創業支援	0	0%
8 販路開拓・拡大支援	0	0%
9 地域経済に関わる人口減少・少子高齢化対策	0	0%
10 交通渋滞対策等のインフラ整備	0	0%
11 工業団地の整備	0	0%
12 事業再構築・業態転換等に取り組む事業者支援	0	0%
13 DX・デジタル化の推進	0	0%
14 ゼロゼロ融資返済等の資金繰り支援	0	0%
15 その他	4	40%
合計	10	100%

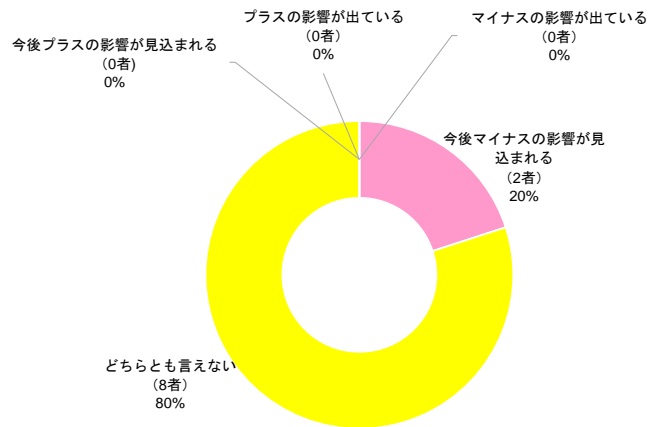
新知事に対して「中小企業・小規模事業者支援策」で期待するもの



建設業と運送業の2024年問題が令和6年4月から始まることにより、貴事業所の売上や利益等の経営状況に影響が出ていますか。(全業種回答)

	2024年	影響調査	件数	構成比
1 マイナスの影響が出ている	0	0	0	0%
2 今後マイナスの影響が見込まれる	0	2	2	20%
3 どちらとも言えない	0	8	8	80%
4 今後プラスの影響が見込まれる	0	0	0	0%
5 プラスの影響が出ている	0	0	0	0%
合計	0	10	10	100%

2024年問題が令和6年4月から始まることにより、貴事業所の売上や利益等の経営状況への影響



「第 23 回経営への影響調査」調査票

※Q1～Q10-1の設問は全ての事業者がお答えください。

Q1 商工会名を記載してください。

_____ 商工会

Q2 貴者の社名を教えてください。(回答任意・非公表)

Q3 貴者の業種を教えてください。

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1. 製造業 | 2. 建設業 | 3. 運輸業 |
| 4. 卸売業 | 5. 小売業 | 6. 宿泊業 |
| 7. 飲食業 | 8. サービス業 | |

Q4-1 従業員数

_____ 人

Q4-2 うち家族数

_____ 人

Q5 創業何年目ですか。

_____ 年

Q6-1 貴者の今年(令和6年)3月の売上高は、新型コロナ第8波による感染拡大が落ち着き、マスク着用が個人判断になる等、社会経済活動が活発化していた1年前(令和5年)3月の売上高を「100」とすると、どの程度でしたか。

- 100超 100 90 80 70 60 50
40 30 20 10 0

Q6-2 売上高が100以上となった理由は何ですか。【100超, 100】を選択された方

Q6-3 売上高が50以下となった理由は何ですか。【50, 40, 30, 20, 10, 0】を選択された方

Q7-1 貴者の今年（令和6年）3月の売上高は、コロナ禍前（5年前）の平成31年3月の売上高を「100」とすると、どの程度でしたか。

- 100超 100 90 80 70 60 50
40 30 20 10 0

Q7-2 売上高が100以上となった理由は何ですか。【100超、100】を選択された方

Q7-3 売上高が50以下となった理由は何ですか。【50、40、30、20、10、0】を選択された方

Q8-1 新型コロナウイルスの感染者が県内で初めて確認された令和2年2月21日から4年が経過し、この間、10波とも言われる感染の大きな波により、社会経済活動は大きな影響を受けてきました。

このような中、令和5年5月8日には感染症法上の分類が5類に移行するなど、社会経済活動も徐々に活発化して、ウイズコロナからアフターコロナの時代となっています。

そこで、令和6年3月末時点で新型コロナウイルス感染症が経営に与えている影響について教えてください。

1. 大きなマイナスの影響が続いている。
2. マイナスの影響が減少はしているが続いている。
3. どちらとも言えない。
4. これまでマイナスの影響はあったが現在はなくなっている。
5. これまでマイナスの影響は特になかった。

Q8-2 選択された理由を教えてください。

Q9-1 今後の感染症対策の参考とするためにも、この4年間で行われた感染症対策や事業者支援策について、特に評価しているものを5つ以内選択して下さい。

1. 国や県による緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発令による感染拡大防止策
2. ワクチン接種の推進
3. 新型コロナウイルスの感染症法上の分類を令和5年5月に5類へ移行
4. 国の持続化給付金、事業復活支援金制度
5. 県の事業復活おうえん給付金制度
6. 市町村独自の補助金・給付金事業
7. 市町村のプレミアム商品券発行事業
8. 県の飲食店認証制度と感染防止設備導入補助金制度
9. 国や県、市町村によるGoToトラベル、県民割制度、再発見の旅等の旅行支援事業
10. 県の時短要請協力金制度
11. 金融機関等によるゼロゼロ融資等の資金繰り支援
12. 国の雇用調整助成金制度
13. 国の持続化補助金制度
14. 国の事業再構築補助金制度
15. 商工会の専門家相談会、専門家派遣事業
16. 商工会等による事業承継や創業の支援
17. 商工会によるEC販売等の販路開拓支援

Q9-2 選択された理由や制度に対する意見や要望を教えてください。

Q10-1 TSMC（台湾積体電路製造）の第1工場の開所式が2月24日に行われ、年末までには量産開始予定となり、さらに第2工場の県内建設が2月6日に発表される等大きな動きがありますが、現時点での貴事業所の経営への影響について教えてください。

1. 大きなプラスの影響が出ている。
2. ややプラスの影響が出ている。
3. 大きなマイナスの影響が出ている。
4. ややマイナスの影響が出ている。
5. どちらともいえない。

※Q10-2～Q10-3の設問はQ10-1で【1.】【2.】を選択された方がお答えください。

Q10-2 Q10-1で【1. 大きなプラスの影響が出ている。】、【2. ややプラスの影響が出ている。】を選択された方は、その影響を選択して下さい。（複数回答可）

- ① TSMC等進出に伴う工場や事業所等の建設設備等工事の増加
- ② TSMC等進出に伴う住宅や店舗等の建設設備等工事の増加
- ③ TSMC等進出に伴う道路や上下水道等インフラ整備工事の増加
- ④ TSMC等進出に伴う工場や事業所、住宅、店舗等の土地取引や不動産賃貸の増加
- ⑤ TSMC等進出に伴う工事関係者による宿泊・飲食・小売等の消費拡大
- ⑥ TSMC等進出に伴う台湾関係者（従業員、家族、ビジネス・観光客等）による宿泊・飲食・小売等の消費拡大
- ⑦ TSMC等進出に伴う国内、県内関係者（従業員、家族、ビジネス・観光客等）による宿泊・飲食・小売等の消費拡大
- ⑧ TSMC等進出に伴う地域への移住・定住者等の人口流入による消費拡大
- ⑨ その他

Q10-3 Q10-2のそれぞれ具体的な内容を教えてください。

※Q10-4～Q10-5の設問はQ10-1で【3.】、【4.】を選択された方がお答えください。

Q10-4 Q10-1で【3. 大きなマイナスの影響が出ている。】、【4. ややマイナスの影響が出ている。】を選択された方は、その影響を選択して下さい。（複数回答可）

- ① TSMC等進出に伴う人件費の上昇
- ② TSMC等進出に伴う従業員の採用困難等による人手不足
- ③ TSMC等進出に伴う従業員の転職・退職等による人材流出
- ④ TSMC等進出に伴う工場、事業所、住宅、店舗等の用地不足、取得難航、取得価格の上昇
- ⑤ TSMC等進出に伴う事業所、住宅、店舗等の家賃の上昇、賃貸契約の難航
- ⑥ TSMC等進出に伴う交通渋滞の深刻化
- ⑦ TSMC等進出に伴う工場立地周辺地域への宿泊・飲食・小売等の集中による地元の消費低迷
- ⑧ TSMC等進出に伴う工場周辺地域への人口流出による地元の消費低迷
- ⑨ その他

Q10-5 Q10-4のそれぞれ具体的な内容を教えてください。

※Q10-6～Q11-1の設問は全ての事業者がお答えください。

Q10-6 TSMC等の進出に対して、国、県、市町村、金融機関、商工会等に対する意見や要望項目を選択して下さい。(複数選択可)

- ① TSMC等進出に伴う半導体関連産業等の県全域への立地
- ② TSMC等進出に伴う宿泊、飲食、サービス業等の観光産業の県全域への波及
- ③ 半導体関連産業への人材流出による人手不足
- ④ 人件費上昇に対する支援策
- ⑤ 台湾人の従業員や観光客の受け入れ対策
- ⑥ 交通渋滞対策
- ⑦ 地下水保全等環境対策
- ⑧ TSMC等半導体関連産業に関する情報発信
- ⑨ 半導体産業と農畜産業など他産業との調整
- ⑩ 事業用地の不足や価格高騰に対する対策
- ⑪ その他

Q10-7 意見や要望の具体的な内容を教えてください。

Q11-1 コロナ関連融資※による借入をしましたか。

- 1. 借入をしたが、既に完済した。
- 2. 借入をして、令和3年から返済を開始している。
- 3. 借入をして、令和4年から返済を開始している。
- 4. 借入をして、令和5年から返済を開始している。
- 5. 借入をして、令和6年1月から3月までには返済を開始している。
- 6. 借入をして据置期間中であり、令和6年4月以降に返済開始予定である。
- 7. 借入していない。

※コロナ関連融資は、新型コロナウイルス感染症の拡大に対応して実施された政府系金融機関と民間金融機関による金利や返済条件が優遇された融資。

※Q11-2の設問はQ11-1で【2.】～【6.】を選択された方がお答えください。

Q11-2 Q11-1で【2.】～【6.】を選択された方は、今後の返済見通しについて教えてください。

1. 融資条件どおり返済できる見通しである。
2. 融資条件どおりに返済できるか不安がある。
3. 融資条件の見直し、返済猶予、追加融資がないと返済が困難である。
4. 返済見通しが立たないため、廃業を含めた厳しい状況にある。

※Q11-3～Q12の設問は全ての事業者がお答えください。

Q11-3 資金繰りに関して、国、県、市町村、金融機関、商工会等に対して、意見や要望があれば教えてください。

Q12 原油高、原料費高、物価高、円安等の影響が、貴者の経営に与えている影響（プラス・マイナス含む）について教えてください。

1. 大きな影響が出ている。
2. やや影響が出ている。
3. 影響は出ていない。

※Q13～Q14の設問はQ12で【1.】、【2.】と回答された方のみお答えください。

Q13-1 原油高、原料費高、物価高、円安等の影響が、貴者の売上・利益にどのような影響を与えているか教えてください。

1. 売上減かつ利益減になっている。
2. 売上増だが、利益は横ばいかマイナスになっている。
3. 売上減だが、利益は横ばいかプラスになっている。
4. 売上増かつ利益増になっている。
5. 売上利益ともに影響なし。
6. 売上は横ばいで、利益減になっている。
7. 売上は横ばいで、利益増になっている。

Q13-2 Q13-1でそれぞれ選択された理由を教えてください。

Q14-1 原油高、原料費高、物価高、円安等の影響を受けて、貴者の商品やサービスの価格に転嫁できていますか。

1. 価格に十分転嫁できている。
2. 価格転嫁はできたが、不十分である。
3. 価格に転嫁できておらず、今後もその予定はない。
4. 価格に転嫁できていないが、今後、価格転嫁を予定（検討）している。

Q14-2 Q14-1で選択された理由を教えてください。

Q14-3 直近6カ月間のそれぞれの費用（(1)原材料費 (2)電気・ガス・燃料代等 (3)人件費等労務費）の上昇分のうち、それぞれ何割を価格に転嫁できたと考えますか。

(1)原材料費

- ① 10割（全てできている）
- ② 5割超～10割未満
- ③ 5割程度（半分はできている）
- ④ 0割超～5割未満
- ⑤ 0割（全くできていない）

(2)電気・ガス・燃料代等

- ① 10割（全てできている）
- ② 5割超～10割未満
- ③ 5割程度（半分はできている）
- ④ 0割超～5割未満
- ⑤ 0割（全くできていない）

(3)人件費等労務費

- ① 10割（全てできている）
- ② 5割超～10割未満
- ③ 5割程度（半分はできている）
- ④ 0割超～5割未満
- ⑤ 0割（全くできていない）

Q14-4 選択された理由を教えてください。

※Q15の設問はQ12で【3. 影響は出ていない。】と回答された方のみお答えください。

Q15 Q12で【3. 影響は出ていない。】と選択された理由を教えてください。

※Q16～Q18の設問は全ての事業者がお答えください。

Q16 原油高、原料費高、物価高、円安、価格転嫁対策等に関して、国、県、市町村、金融機関、商工会等に対して、意見や要望があれば教えてください。

Q17-1 人手不足の影響が拡大していますが、貴事業所の人手不足の現状について教えてください。

1. 大変不足している。
2. やや不足している。
3. 何とか足りている。
4. 十分に足りている。
5. 過剰気味である。

Q17-2 選択された理由や対応策等を教えてください。

Q17-3 人手不足対策に関して、国や県等に意見や要望があれば教えてください。

Q18 貴社は従業員を雇用していますか。

1. 雇用している。
2. 雇用していない。

※Q19の設問は従業員を雇用されている事業者がお答えください。

Q19 令和6年は春闘で大手の賃上げが5%超が相次ぐなど、令和5年を上回る賃金上昇が予想されますが、貴事業所の令和6年中の賃上げ実績又は予定を教えてください。※賃上げは、定期昇給、ベースアップ、賞与（一時金）、手当の新設・増額を含みます。

1. 3月末までに賃上げを行った。
2. 4月以降に賃上げを予定している。
3. 7月以降に賃上げを予定している。
4. 10月以降に賃上げを予定している。
5. 今年中の賃上げ予定はない。

※Q20～Q21の設問はQ19で【1.】～【4.】を選択された方がお答えください。

Q20 引上げた内容又は予定している内容を教えてください。（複数回答可）

1. ベースアップ ※基本給の水準を全体的に引き上げること。
2. 定期昇給 ※年齢や勤続年数に応じて給与を定期的に上げること。
3. 賞与（一時金）の増額
4. 手当の増額や新設
5. 初任給の増額
6. 再雇用者の給与の増額
7. パート等非正規従業員給与の増額
8. その他（ ）

Q21-1 本年3月までに賃上げを行った（本年中に行う予定）理由を選択して下さい。（複数選択可）

1. 物価高の中で従業員の生活を支援するため
2. 従業員のこれまでの貢献（生産性向上、能力アップ）に報いるため
3. 従業員のこれからの生産性向上等による貢献への期待
4. 従業員の働き甲斐（モチベーション）の維持向上のため
5. 利益増加分を従業員に分配するため
6. 従業員の退職、転職防止のため
7. 従業員の採用確保のため
8. 地域の同業者等の賃上げ水準に対応するため
9. 大企業等世間一般の賃上げ水準に対応するため
10. 最低賃金の引上げに対応するため

- 1 1. 賃上げを要件とする国や県の補助金・助成金等を活用して生産性向上を図るため
- 1 2. その他（ ）

Q2 1 - 2 選択された理由を具体的に教えて下さい。

※Q2 2はQ2 0で【1.ベースアップ】または【2. 定期昇給】を選択された方がお答えください。

Q2 2 月額基本給の引上率（定期昇給・ベースアップ込み）を教えてください。

1. 10%以上
2. 5%以上～10%未満引き上げた。（引き上げる予定）
3. 4%以上～5%未満引き上げた。（引き上げる予定）
4. 3%以上～4%未満引き上げた。（引き上げる予定）
5. 2%以上～3%未満引き上げた。（引き上げる予定）
6. 1%以上～2%未満引き上げた。（引き上げる予定）
7. 1%未満引き上げた。（引き上げる予定）
8. わからない

※Q2 3の設問は従業員を雇用されている事業者がお答えください。

Q2 3 今年の月額基本給の引上げ率は、昨年の月額基本給の引上げ率と比べてどれ位になりますか。

1. 昨年の賃上げ率を上回る予定
2. 昨年の賃上げ率と同程度の予定
3. 昨年の賃上げ率を下回る予定
4. 昨年は賃上げを行っておらず、今年も賃上げを行わない予定
5. 分からない
6. その他（ ）

※Q2 4の設問はQ2 3で【3.】～【4.】を選択された方がお答えください。

Q2 4 - 1 現時点で賃上げの予定がない又は昨年の賃上げ率を下回る予定の理由を選択して下さい。
（複数選択可）

1. 賃上げの原資となる利益が確保できていないため
2. 業績の先行き見通しが立たないため
3. 最低賃金のクリアが限度であるため
4. 原材料等の高騰が続いているため
5. 労務費等の価格転嫁ができていない又は不十分なため
6. 現在の賃金水準で従業員の雇用を確保できているため

7. 昨年までに十分な賃上げを行っているため
8. 賃上げを要件とする補助金・助成金等を活用する予定がないため
9. 借入金の返済を優先するため
10. その他 ()

Q24-2 選択された理由を具体的に教えて下さい。

※Q25の設問は従業員を雇用されている事業者がお答えください。

Q25 賃上げに関して、国や県等に意見や要望があれば教えて下さい。

※Q26～Q34の設問は全ての事業者がお答えください。

Q26 今後どのような支援策の活用を予定（期待）しますか。（複数回答可）

1. 原材料高・物価高等に対する直接給付金制度の創設
2. 国の事業再構築補助金
3. 国や県による新型コロナ対策給付金等の再支給
4. 最低賃金引き上げに対する国の業務改善助成金
5. 生産性向上・最低賃金引き上げに対する県独自の補助金
(熊本県中小企業者生産性向上緊急支援事業補助金)
6. 国の持続化補助金
7. 全国旅行支援、県・市町村独自の旅行支援事業の延長又は再開
8. 市町村によるプレミアム商品券事業
9. 国、県、市町村、金融機関による資金繰り支援
10. 連合会・商工会による個別相談会や専門家派遣事業
11. 連合会・商工会による販路開拓支援
12. 連合会・商工会等による事業承継・創業支援

※インボイス制度導入について

令和5年10月1日から、8%と10%の複数税率に対応した消費税の仕入れ額控除のために、売り手が買い手に対して適用税率や消費税額を記載し相手方に伝える「適格請求書等保存方式（インボイス制度）」が導入されました。

この適格請求書等（インボイス）を発行するために必要な事業者登録ができるのは、消費税の課税事業者であり、免税事業者は課税事業者にならない限りインボイスを発行できない仕組みです。

Q27 貴事業所は、消費税インボイス制度導入以前の消費税法上の事業者区分はどちらでしたか。

1. 課税事業者であった。
2. 免税事業者であった。

Q28-1 貴事業所でのインボイス制度の事業者登録状況を教えてください。

1. 令和5年10月導入時点で登録済であった。
2. 令和5年10月～12月に登録した。
3. 令和6年1月～3月に登録した。
3. 令和6年4月以降に登録予定である。
4. 登録するかどうか検討中である。
5. 登録の予定はない。
6. 制度が導入されたことは知っているが、どう対応して良いのかわからない。
7. 制度が導入されたことを知らない。

Q28-2 選択された理由を教えてください。

Q29-1 インボイス制度が導入されて6カ月経ちますが、貴事業所の事務処理に負担は出ていますか。

1. 負担となっている。
2. やや負担となっている。
3. どちらとも言えない。
4. 特に負担とはなっていない。

Q29-2 選択された理由を教えてください。

Q30-1 インボイス制度が導入されて6カ月経ちますが、貴事業所の売上や契約等の経営に影響は出ていますか。

1. マイナスの影響が出ている。
2. 今後マイナスの影響が見込まれる。
3. どちらとも言えない。
4. 今後プラスの影響が見込まれる。
5. プラスの影響が出ている

Q30-2 選択された理由を教えてください。

※建設業・運送業の2024年問題（時間外労働規制）について

時間外労働（残業）は労使の協定により上限を定めることができていましたが、2019年4月から実施された労働基準法改正等の「働き方改革」により、「月45時間、年360時間」を原則とする上限が罰則付きで定められました。

建設事業（以下、「建設業」という。）及び自動車運転の業務（以下、「運送業」という。）においては、労働環境の改善に時間を要することから5年間の猶予期間が設けられ、2024年4月から、臨時的な特別の事情がある場合のみ、建設事業においては、年720時間以内、運送業においては、年960時間以内の上限を設けることができる適用が始まります。

Q3 1-1 建設業と運送業の2024年問題が令和6年4月から始まることにより、貴事業所の売上や利益等の経営状況に影響が出ていますか。（全業種回答）

1. マイナスの影響が出ている。
2. 今後マイナスの影響が見込まれる。
3. どちらとも言えない。
4. 今後プラスの影響が見込まれる。
5. プラスの影響が出ている。

Q3 1-2 選択された影響の内容や対応策等について教えてください。

Q3 2 2024年問題は、建設業・運送業だけでなく全ての業種への影響が懸念されており、消費者や荷主である他業種の理解や協力が不可欠と言われていますが、建設業・運送業から他業種や消費者への意見や要望はありますか。

また、他業種から建設業・運送業に対して、意見や要望はありますか。

Q3 3 2024年問題に関して、国や県、市町村、商工会等に対して、意見や要望はありますか。

Q3 4-1 3月24日の熊本県知事選挙で「木村敬氏」が当選され、4月16日に就任されますが、新
事に対して「中小企業・小規模事業者支援策」で期待するものを選択して下さい。

(上位3つ選択)

1. TSMC 進出による効果の最大化と不安の最小化
2. 熊本地震・令和2年豪雨災害からの経営再建
3. コロナ禍からの収益回復
4. 原材料高・物価高対策
5. 人手不足・人件費上昇対策
6. 建設業・運輸業等の2024年問題対策
7. 事業承継・創業支援
8. 販路開拓・拡大支援
9. 地域経済に関わる人口減少・少子高齢化対策
10. 交通渋滞対策等のインフラ整備
11. 工業団地の整備
12. 事業再構築・業態転換等に取り組む事業者支援
13. DX・デジタル化の推進
14. ゼロゼロ融資返済等の資金繰り支援
15. その他 ()

Q3 4-2 選択された理由をそれぞれ教えて下さい。

--